

## ダクト用システム部材 インテリアグリル

形名

P-13GX<sub>2</sub>-C・P-18GX<sub>2</sub>-C・P-23GX<sub>2</sub>-C (クール調)  
P-13GX<sub>2</sub>-M・P-18GX<sub>2</sub>-M・P-23GX<sub>2</sub>-M (木目調)  
P-13GX<sub>2</sub>-S・P-18GX<sub>2</sub>-S・P-23GX<sub>2</sub>-S (石目調)




## 取扱説明書 (据付説明書付)

この製品は換気扇の給排気口として、住宅居住室内の天井・壁・床に据付けて使用するものです。それ以外の用途・場所には使用 (据付け) しないでください。

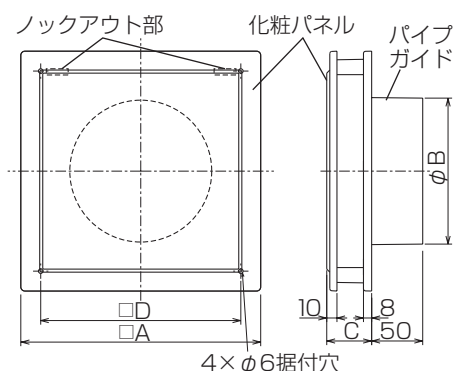
給気用として使用される場合は、システム部材の給気清浄フィルター (フィルターボックス付)、P-13,18, 23GXB, P-13,18, 23GXKBをご使用ください。(外気による天井汚れ等を低減することもできます)

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

 <b>注意</b>		誤った取扱いをしたときに 軽傷または家屋・家財などの 物的損害に結びつくもの
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れの際は足元が不安定な状態で化粧パネルや給気清浄フィルターの着脱を行わない (足元が不安定な状態での作業はけがの原因)</li> </ul>	
 指示に従い 必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 据付けは確実に行う (落下によるけがの原因)</li> <li>● 据付けやお手入れの際は、手袋を着用する (着用しないとけがの原因)</li> <li>● 据付けやお手入れの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う (運転状態での作業はけがの原因)</li> </ul>	

## 外形寸法図



### 据付可能場所

- 天井・壁  
床 (踏みつけられない場所)

### 付属部品

- 木ネジ……………4本
- ボード止め…4本
- クッション…2本  
(厚さ3mm…1本  
厚さ5mm…1本)

### ■変化寸法表

単位 (mm)

形名	A	B	C	D	適用パイプ径	天井開口寸法
P-13タイプ	185	97	44	146	φ100	φ110
P-18タイプ	235	144	48	196	φ150	φ160
P-23タイプ	285	197	52	246	φ200	φ210

## 据付け前のお願

- 据付けは安全上、必ず換気扇に同梱の据付説明書に従ってください。
- 据付場所の環境によっては結露することがあります。
- 高温(40℃以上)になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 直接炎があたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- 床面に据付けた場合、グリルに重い物をのせたり、足で踏む場所には据付けないでください。
- フィルターのメンテナンスのできる場所に据付けてください。
- 壁据付けの場合、ノックアウト部が下方向にならないように据付けてください。(フィルターが保持できない可能性があります)
- フィルター着脱のため、袖壁または天井と製品のノックアウト部が0.4m以上離れたところに据付けてください。
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m離れたところに据付けてください。
- 外気(冷気)侵入や雨水浸入、虫侵入の影響のない場所を選んでください。
- 外気の取入れは燃焼ガスなどを吸込まない、積雪で埋もれたりしない場所を選んでください。
- 屋外(外気)の環境によっては、壁(天井)を汚すことがあります。また、小さな虫は侵入する場合がありますので、屋外側においては外灯などから離れた場所を選んで据付けてください。
- 屋外環境に適したフードを選定してください。

■ 据付けを始める前に、この説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■ 据付けは販売店・工事店様が実施してください。

**据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。**

ご使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

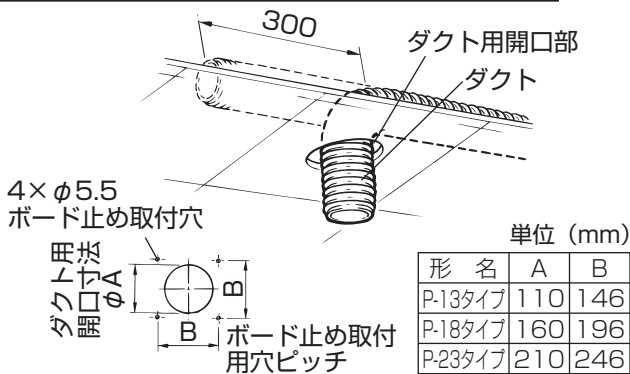
なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

# 据付方法

■使用ダクト(アルミフレキシブルダクト、塩ビダクト)により据付けが異なります。

## アルミフレキシブルダクトを使用した場合

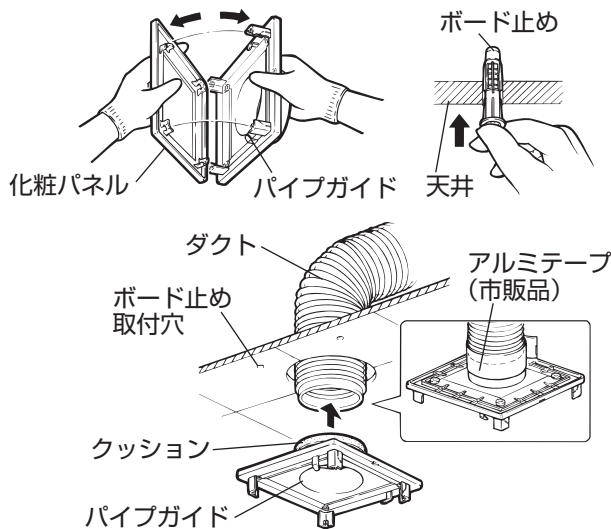
1



### ダクト工事と天井板の穴あけ

- 1.ダクトを据付位置まで配管し、据付位置より300mm程長くして切断する。
- 2.天井板を張り、据付位置に左図を参照して天井板にダクト用開口部と、ボード止め取付穴(4か所)をあける。
- 3.ダクト用開口部からダクトを引き出す。

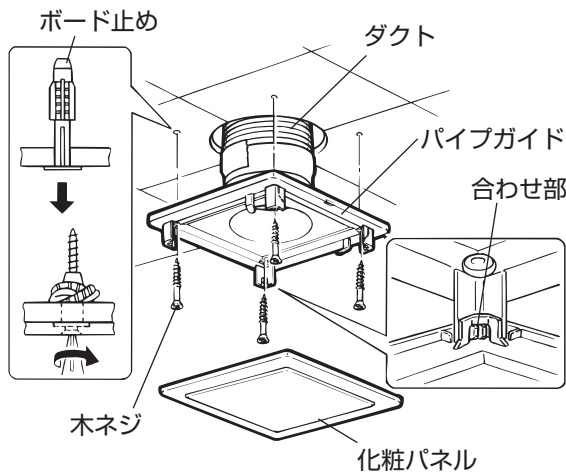
2



### パイプガイドの接続

- 1.パイプガイドから化粧パネルをはずす。  
●図のように、化粧パネルとパイプガイドの中央部を持ってはずします。
- 2.付属のボード止め(4本)を、ボード止め取付穴(4か所)に差し込む。
- 3.ダクトに合わせて、付属のクッション(3mm・5mm)を選びパイプガイドの先端に巻き付ける。
- 4.パイプガイドをダクトの先端にはめ込む。
- 5.パイプガイドとダクトの合わせ部全周を市販のアルミテープで風漏れのないよう確実に巻き付ける。  
(すき間があると結露することがあります)

3



### 化粧パネルの取付け

- 1.ダクトを天井内に押し込み、ボード止めの穴(4か所)を付属の木ネジ(4本)で締め付ける。(ボード止めが図のように確実に取付けることができます)

#### お願い

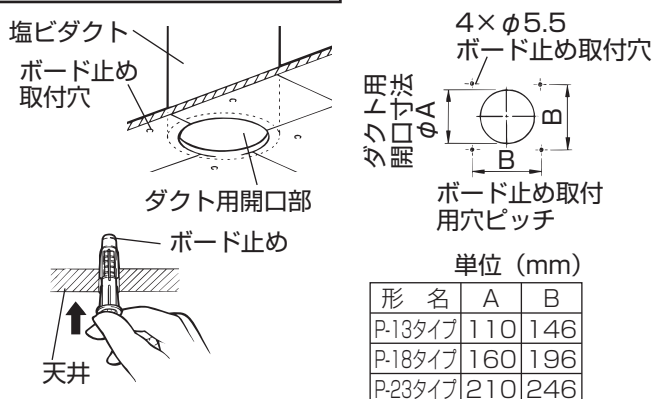
- 締付トルク98N・cm以下のトルクで締め付けてください。トルクが大きすぎるとボード止めが、から回りして止まらないことがあります。
- 2.図のように、化粧パネルとパイプガイドの合わせ部を合わせ、「カチッ」と音がするまで化粧パネルを押し込む。

#### お願い

- 化粧パネルを押し込むとき、「カチッ」と音がするのを確認してください。(押し込みが不完全だと化粧パネル落下の原因になります)

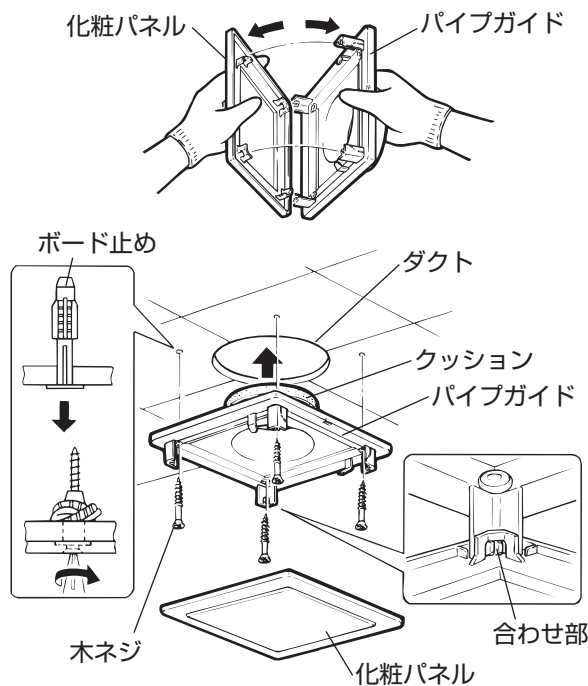
## 塩ビダクトを使用した場合

1



### ダクト工事と天井板の穴あけ

- 1.ダクトを天井板張りの位置まで配管する。
- 2.天井板を張り、据付位置に左図を参照して天井板にダクト用開口部と、ボード止め取付穴(4か所)をあける。
- 3.付属のボード止め(4本)を、ボード止め取付穴(4か所)に差し込む。



## パイプガイドおよび化粧パネルの取付け

- 1.パイプガイドから化粧パネルをはずす。  
●図のように、化粧パネルとパイプガイドの中央部を持ってはずします。
- 2.ダクトに合わせて、付属のクッション(3mm・5mm)を選びパイプガイドの先端に巻き付ける。
- 3.パイプガイドをダクトにはめ込む。
- 4.ボード止め取付穴(4か所)を付属の木ネジ(4本)で締め付ける。(ボード止めが図のように確実に取付けることができます)

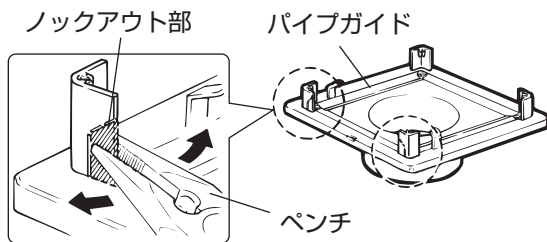
### お願い

- 締付トルク98N・cm以下のトルクで締め付けてください。トルクが大きすぎるとボード止めがから回して止まらないことがあります。
- 5.図のように、化粧パネルとパイプガイドの合わせ部を合わせ、「カチッ」と音がするまで化粧パネルを押し込む。

### お願い

- 化粧パネルを押し込むとき、「カチッ」と音がするのを確認してください。(押し込みが不完全だと化粧パネル落下の原因になります)

## 給気清浄フィルター(フィルターボックス付)、P-13・18・23GXB、P-13・18・23GXKBを使用した場合



## 給気清浄フィルター挿入口の作成

- 1.図のように、パイプガイドのノックアウト部2か所をペンチ、ニッパー等で切り欠く。
- 2.据付けは据付方法を参照して据付ける。

### お願い

- パイプガイドに、無理な力を加えないでください。(破損の原因になります)
- パイプガイドの切り欠いた側は、給気清浄フィルターの挿入しやすい方向に据付けてください。

## 給気清浄フィルターの取付け

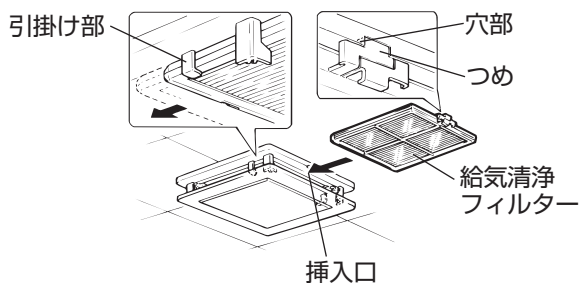
図のように、パイプガイドの挿入口から給気清浄フィルターを差し込み、引掛け部に引掛けて押し込む。

### お願い

- 取っ手部のつめが、パイプガイドの穴部にはまっていることを確認してください。

### P-13・18・23GXKBの場合

- アレル除菌フィルターが室内側に向くように取付けてください。



## お手入れ

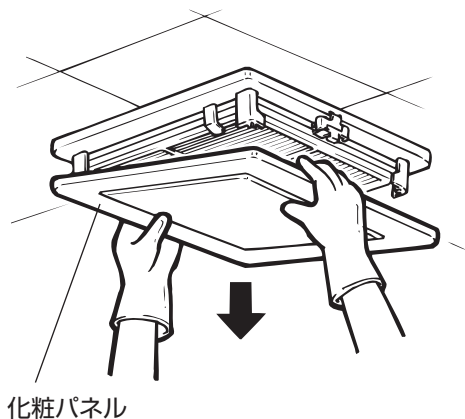
化粧パネルの吸込口や給気清浄フィルターにほこりが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約2か月に1度を目安として清掃してください。

## ⚠️ 注意

- お手入れの際は足元が不安定な状態で化粧パネルや給気清浄フィルターの着脱を行わない(足元が不安定な状態での作業はけがの原因)
- お手入れの際は、手袋を着用する(着用しないとけがの原因)
- お手入れの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う(運転状態での作業はけがの原因)

# お手入れ つづき

## 化粧パネルの清掃



化粧パネル

### 1.化粧パネルをはずす。

●図のように、化粧パネル端面の中央部を引張ってはずします。

### 2.化粧パネルの汚れを取る。

●化粧パネルの汚れは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯（40℃以下）に浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないように乾いた布でからぶきしてください。

#### お願い

●台所用中性洗剤に記載の使用量の目安まで薄めて使用してください。

（洗剤は原液のまま使用しないでください）

●台所用中性洗剤で清掃した後は、洗剤が残らないようふきとってください。

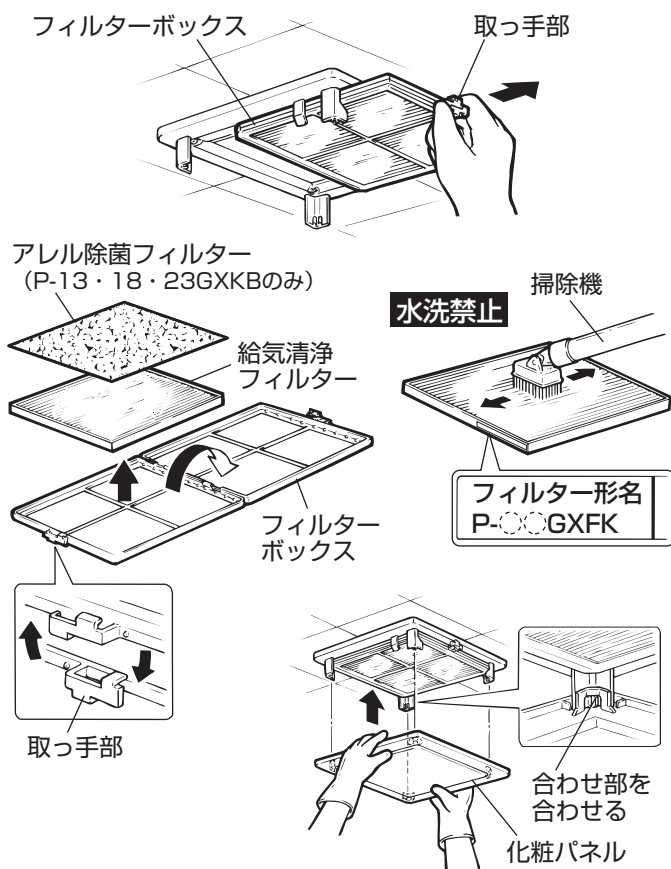
●お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。（台所用中性洗剤をご使用ください。ただし、柑橘系などの植物系洗剤はプラスチックが破損するおそれがあるため使用しないでください）

シンナー、アルコール、ベンジンなどの溶剤、ガソリン、灯油、カビ取り洗剤、スプレー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザーなどの研磨剤入りの洗剤、殺菌剤、消毒剤など（変質・変色する原因になります）

●硬質スポンジや、たわし等でこすらないでください。（化粧パネル表面に傷がつくことがあります）

### 3.化粧パネルを元通り取付ける。

## 給気清浄フィルターの清掃と交換



### 1.フィルターボックスの取っ手部を持って引き出す。

2.図のようにフィルターボックスの取っ手部をひねり、フィルターを取り出す。

3.下記に従い、フィルターを清掃する。

#### フィルターの清掃のしかた …2か月に1回以上

##### ●給気清浄フィルターの清掃

表面を傷つけないように軽く掃除機でほこりを吸い取る。（水洗禁止）

##### ●アレル除菌フィルターの清掃

水またはぬるま湯（40℃以下）にて、台所用中性洗剤を薄めて使用し、押し洗い・すすぎをする。（もみ洗い禁止）水洗い後は、陰干しにて乾燥させてください。

4.フィルターをフィルターボックスに入れ、元通りに取付ける。

#### お願い

●給気清浄フィルターは水で洗わないでください。

●フィルターは直接火で乾かすことはしないでください。

●フィルターボックスをはずす際に虫やほこりが落下する場合がありますのでご注意ください。

●P-13・18・23GXKBの場合は、下図のようにアレル除菌フィルターが室内側に向くように取付けてください。



●フィルターは、2か月に1度の目安で清掃しても、目づまりによって性能が低下しますので、1年に1度を目安に別売の交換用フィルターと交換してください。下表を参考にフィルターを購入してください。

給気清浄フィルター		給気清浄フィルター＋アレル除菌フィルター		適用機種
フィルターボックス付	フィルターボックス付	フィルターボックス付	フィルターボックス付	
P-13GXFK	P-13GXB	P-13GXKB	P-13GXKB	P-13GX2-C(-M, -S)
P-18GXFK	P-18GXB	P-18GXKB	P-18GXKB	P-18GX2-C(-M, -S)
P-23GXFK	P-23GXB	P-23GXKB	P-23GXKB	P-23GX2-C(-M, -S)

# アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談はお買上げの販売店か下記窓口にご相談ください。

#### ■ご相談窓口

平日 9:00～12:00 13:00～19:00(土・日・祝・弊社休日以外)

三菱電機 換気送風機技術相談センター 電話：0120-726-471(無料)

※電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

# 三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号